

令和元年度 学校案内

秋田県立秋田南高等学校



校訓

獨立自尊

人を頼らずに自己の人格と尊厳を保つこと

福澤諭吉が自身の著書の中で、学問を通して人間としての独立心と自尊心を涵養すべく促した言葉

重点目標

高い志をもち、ふるさとや世界に貢献する
グローバルリーダーの育成



本校は、1962年（昭和37年）に、県民の大きな期待を担って開校し、関係の皆様のご理解とご協力に支えられて、揺るぎない伝統を築き上げてきました。校訓「獨立自尊（どくりつじそん）」は、人に頼らずに自己の人格と尊厳を保つことの大切さを表す言葉として、時代を超えて秋南生に脈々と受け継がれています。そして、2016年（平成28年）には中等部を併設して中高一貫教育校として新たなスタートを切り、伝統を重んじながらも変化を恐れずに果敢に挑戦する学校であり続けています。

本校では、「高い志をもち、ふるさとや世界に貢献するグローバルリーダーの育成」を重点目標に掲げており、本校での学びを通して、生徒は豊かなコミュニケーション能力を獲得し、多様な考え方や価値観を受け入れながら周囲と協働して課題を解決しようとする力や態度を身に付けています。ますます進展するグローバル社会に対応できる、たくましさと思いやりにあふれたリーダーが育つ学校。それが秋田南高校です。共に成長したいと考える皆さんを待っています。一緒に挑戦しましょう。

校長 真壁聰子

S G H、その先へ

探究型学習でグローバルリーダーを育成

本校は、平成27年度より文部科学省のスーパーグローバルハイスクール（S G H）指定校として、県内外の大学や研究機関、地域の方々などの支援をいただきながら、グローバル課題の解決に取り組む課題研究の活動を行ってきました。また、教育改革が進められる中、探究的な学習やICTを取り入れた問題解決力を育成する授業も推進しています。

これらの事業を通して、生徒たちが世界大会で研究成果の英語発表を行い、最高賞を獲得するなど、着実に成果を挙げています。

指定終了となる令和2年度以降も、S G Hの5年間の成果を活かして、課題探究能力や論理的思考力など、グローバルリーダーに必要な資質・能力を育てる教育活動を進めていきます。



令和2年度からの探究活動の概要(予定)

■ 高1

- 全員が「総合的な探究の時間」にグループ研究を行います。
- SDGs（「持続可能な開発目標」国連サミットで採択された17の目標）など、グローバルな課題の解決をテーマとします。
- ①課題の設定、②情報の収集、③整理・分析、④まとめ・表現、という探究活動の一連の流れを経験します。

■ 高2～高3 選択により、下記2コースに分かれます。

<学術探究コース> (文理混合1クラス)

- 高い進路目標を持った生徒を対象としたコースです。
- グローバルな社会課題や幅広い自然現象について自分たちでテーマを設定し、グループで探究活動を行います。
- 大学との連携により研究を指導していただくほか、全国規模の研究機関やグローバル企業等の視察・見学ツアーを行います。
- 研究成果を英語でプレゼン発表し、最終的な成果物として論文にまとめます。

<総合探究コース>

- 将来学びたい学問分野・進路先等について、個人で研究を行うコースです。
- 研究レポートを作成し、自らの進路選択にも活かします。

進路指導

高い志を育て、導く

卒業生の進路状況 (平成31年3月卒)

進学 187名 就職 3名

四年制大学合格者 国公立 132名
私立 140名

おもな進学先

東北大	早稲田大	Foothill College
北海道大	慶應大	(アメリカ)
東京外大	上智大	INTI International
東京農工大	青山学院大	University
千葉大	立教大	(マレーシア)
新潟大	中央大	
秋田大	法政大	
国際教養大	東北学院大	

国際交流・グローバル教育

英語力を向上させ、多様性への理解を深める

本校では、海外修学旅行や海外連携校とのSkypeを用いた交流活動、留学生の受け入れなど、多様な国際交流の機会を設けています。



学校生活

多様な学校生活から、自分の夢を見つけかなえよう

本校は、平成28年度から中高一貫教育校に移行し、中等部生約240名（学年3クラス）と高校生約700名（高1生7クラス、高2・3年生6クラス）が一つの校舎で共に学んでいます。また、今年度より1年生は、本校中等部から入学した80名2クラスと、他の中学校から入学してきた160名5クラスの7クラスの構成となりました。中・高共に生徒会活動や部活動なども活発で、多様な学びの場があるのが特徴です。

校地内には、野球場、多目的運動場（サッカーフィールド・ラグビー場）、陸上競技場、屋内練習場、テニスコートがあり、屋内の柔道場、剣道場を含め部活動の練習場所は豊富です。また、体育館は中等部に新設されたアリーナを含め3カ所あり、音響効果を計算してつくられた音楽室、設備の整った実験室などもあり、部活動や授業に活用しています。

本校は、勉強に打ち込み、部活動に励む、そして将来の夢を実現させていきたいという皆さんに最適の環境を備えています。

日課表

日 課 表	
~ 8:20	登 校
8:25	S H R
8:40~12:30	午前の授業 (50分授業) 1 ~ 4校時
12:30~	昼休み (55分)
13:25~15:15	午後の授業 (50分授業) 月・水・金：5 ~ 6校時
15:25~16:15	火・木：7校時
	清掃・下校

1年間の主な学校行事

月	行 事
前 期	入学式・対面式
	創立記念日
	生徒総会
	中央支部総体
	全県総体
	第1回定期考查
	秋南祭
	夏季休業・補習
	国探II: FW(高2生)
後 期	補習・実力テスト
	学級対抗
	第2回定期考查
	秋季休業
	運動会
	修学旅行(国内・海外)
	国探I: 県内FW, 海外FW(高1生)
	第3回定期考查
	冬季休業・補習
卒業式	補習・実力テスト
	第4回定期考查
	「獨立自尊」月間
修了式	春季休業・補習
	「独立自尊」月間
	修了式

※ FW (フィールドワーク)

教育内容

探究を重視する教育、多様な進路に対応する教育課程

高校の3年間の授業は大学受験に直結するとともに、将来の学習の土台を育みます。難関大学をはじめ多様な進路を目指すことができる教育課程を編成するとともに、探究的な活動を重視し、生徒一人一人が生涯の学びのスタイルを身に付けるキャリア教育を推進しています。授業では、「知識を応用する力」「お互いに教え合い協働する力」を身に付け、新しい大学入試にも対応します。

1年生ではほぼ共通の教育課程で学習し、2年生からは、目指す進路に応じて理系、文系に分かれます。理系は理数科目を多く学習し、医学部・理学部・工学部などへの進学に、文系は法学部・文学部・経済学部などの進学に対応しています。また、国内の大学だけではなく海外の大学へも進学できるよう指導を行うなど、一人一人の生徒の多様な進路の実現を目指しています。

平成31年度(令和元年度) 入学生教育課程表

普通科理系

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33
1年	共通	国語総合		現代社会	高生: 数I(3)+数II(1) 中生: 数I(2)+数II(2)	数学A	化学基礎	生物基礎	体育	保健	芸術I	家庭基礎	社会と情報	英語表現I	コミュニケーション英語I	国際探求I	LHR																
2年		現代文	古典	世史A 日史A	世史B/日史B 地理B	数学II	数学III	数学B	物理基礎	化学	物理/生物	体育	保健	英語表現II	コミュニケーション英語II	国際探求II	LHR	学探	総探	国際探求II	学探	総探											
3年		現代文	古典	世史B/日史B 地理B	数学III	探求数学 (学校設定科目)		化学		物理/生物	体育		英語表現III	コミュニケーション英語III	国際探求III	LHR	学探	総探															

普通科文系

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33
1年	共通	国語総合		現代社会	高生: 数I(3)+数II(1) 中生: 数I(2)+数II(2)	数学A	化学基礎	生物基礎	体育	保健	芸術I	家庭基礎	社会と情報	英語表現I	コミュニケーション英語I	国際探求I	LHR																
2年		現代文	古典	世界史B		日本史B/地理B	数学II		数学B	地学基礎	体育	保健	英語表現II	コミュニケーション英語II	国際探求II	LHR	学探	総探	国際探求II	学探	総探												
3年		現代文	古典	世界史B/日本史B/地理B/ 倫理・政経から2科目選択		発展数学 (学校設定科目)		地学基礎	発展生物基礎 (学校設定科目)	体育	英語表現II	コミュニケーション英語III	国際探求III	LHR	学探	総探																	

※ 1学探……学術探究
〔学術探究コースで履修する「総合的な探究の時間」。
2年次のみ2単位。この内1単位は毎週実施。
もう1単位は、普段できない特別講義、夏休みの施設見学などをまとめて実施する。〕

※ 2総探……総合探究
〔総合探究コースで履修する「総合的な探究の時間」。
2年～3年まで1単位(毎週1時間実施)。〕

部活動・生徒会活動

自立心と協働力を育む

本校では、部活動を通して豊かでたくましい心身の育成を目指し、活発な活動をしています。昨年のインターハイに剣道部男子個人、山岳部が出場。甲子園を目指す硬式野球部、昨年度全県総体3位の男子バスケットボール部、インターハイ・全国選手権出場を目指すサッカーチームも文武両道を掲げて練習に取り組んでいます。文化部も、伝統ある吹奏楽部は全国金賞を目指し、文芸部が全国大会出場、演劇部が全県大会出場、美術部が高美展デザイン部門特賞など活躍しています。生徒会活動も事務局員を中心に活動が盛んです。

運動部

陸上競技	サッカー
バレーボール	バドミントン
ハンドボール	ラグビー
男子バスケットボール	
男子ソフトテニス	
女子バスケットボール	
女子ソフトテニス	
硬式野球	山 岳
水 泳	柔 道
アーチェリー	剣 道



文化部

文 芸	吹 奏 楽
演 劇	茶 道
写 真	美 術
自然科学	書 道



（令和元年度現在）

生徒からのメッセージ



生徒会長
鎌田 美羽
(協和中学校出身)

本校は中高一貫教育校として中高での様々な交流を行っています。その中でも運動会は一大行事です。縦割りで分かれた六色の組で点数を競うだけでなく、学年の垣根を越えた応援が繰り広げられるのも特色です。他にも本校では、留学生との交流や海外修学旅行などの国際的な行事やクラス内の協力を深める学級対抗などの行事があります。これらの様々な行事で多くの仲間と出会うことができます。ぜひ皆さんも本校で切磋琢磨し合う仲間と出会い、可能性を広げましょう。



吹奏楽部部長
若松 美侑
(泉中学校出身)

吹奏楽部は「謙虚・向上・感謝と思いやり」の部訓のもと、活動を通じて音楽の素晴らしさを感じ、人間性を磨くことを目標として日々活動をしています。定期演奏会とニューアイヤーコンサートを主軸とし、年間を通して多くのステージからたくさんのこと学び、よりよい演奏をお客様に届けられるよう努力を重ねています。勉学、部活動ともに全力で向かうことのできる本校で、私たちと一緒に様々なことに挑戦しませんか。皆さんのお入学を心からお待ちしています。



硬式野球部主将
斎藤 凜
(城南中学校出身)

硬式野球部では甲子園出場と全国大会での勝利を目指して毎日練習に取り組んでいます。野球場のほかにも立派な室内練習場があり、素晴らしい環境の中で野球に打ち込むことができます。部活動も学習も高いレベルで仲間たちと切磋琢磨し合いながら成長することができますので、本校での三年間は皆さんにとってとても充実したものになると思います。本校へのご入学を心よりお待ちしております。



剣道部主将
東海林 真之介
(勝平中学校出身)

剣道部は選抜大会、インターハイでの優勝を目指し日々の練習に励んでいます。練習では基本練習が中心ですが、その中で自ら考えて工夫して取り組み、部員同士で意見を出し合い質の高い練習を心がけています。さらに、部活動だけではなく学習面にも力を入れており、高いレベルで文武両道を実践しています。何事も挑戦することが大切です。皆さんも部活と学習の両立など、様々なことに秋田南高校で挑戦してみませんか。皆さんの入学を心からお待ちしています。



秋田県立秋田南高等学校

創立 昭和37年4月13日
課程 全日制／普通科

生徒数 707名
卒業生数 21,287名

〒010-1437 秋田市仁井田緑町4-1
「JR羽後牛島駅より徒歩10分」

TEL 018-833-7431 FAX 018-833-7432
URL <http://akitaminami-h.wixsite.com/akitaminami>
E-mail akitaminami-h@akita-pref.ed.jp